

DISPERBYK-2098

水系ピグメントコンセントレート用のVOCフリー・APEOフリーの湿潤分散添加剤、および後添加に効果的な相溶化剤

アジア限定。

製品データ

組成

ポリエーテルの水溶液

VOCフリー (< 1500 ppm)
APEOフリー

一般性状

本データシートに記載された数値は代表値であり、品質規格ではございません。

密度 (20 °C): 1.11 g/cm³
不揮発分 (10 min, 150 °C): 90 %
溶剤: 水
形状: 液体

貯蔵および輸送

未開封の元の容器での製品の品質保持期間：36 ヶ月
5°C以下では製品が固まることがあります。 Warm to 20-30 °C and stir. 50°C以下の温度で保管および輸送すること。

適用分野

塗料

特長

水系、樹脂なしピグメントコンセントレートで:

立体安定化による顔料の優れた脱凝集と安定化を実現

- 著しい粘度低減
- 高い顔料含有量
- 非常に優れた貯蔵安定性
- 光沢レベルの強化
- 発色性、透明性、隠蔽力の向上

水系ベース塗料およびピグメントコンセントレートへの後添加:

- 着色剤の受容性を向上させることで、色浮きや浮き上がりを効果的に低減
- 発色強度の増加

推奨用途

建築用塗料	<input checked="" type="checkbox"/>
自動車用OEM塗料	<input type="checkbox"/>
自動車補修用塗料	<input type="checkbox"/>
床用塗料	<input type="checkbox"/>
一般工業用塗料	<input type="checkbox"/>
船舶および防食塗料	<input type="checkbox"/>
木工および家具用塗料	<input type="checkbox"/>

最適 適

推奨添加量

顔料に対して添加剤として%:

有機顔料:	20-40 %
カーボンブラック:	40-60 %
酸価チタン:	1-3 %
無機顔料:	5-10 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

樹脂を含まないピグメントコンセントレートを製造するには、添加剤を水と混合するだけです。添加剤が均一に分散してから顔料を加えてください。特に酸化チタンや酸化鉄赤において性能を向上させるには、本添加剤を BYK-154（供給時濃度）0.5% と併用することを推奨します。

添加剤は相溶化剤として後添加することも可能です。



Download
our app:
byk.com/app



BYK-Chemie GmbH

Abelstraße 45
46483 Wesel
Germany

Tel +49 281 670-0

info@byk.com
www.byk.com

ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-AQUAGEL®, BYK-DYNWET®, BYK-MAX®, BYK-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKCARE®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKONITE®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFK®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, NANOBYPK®, OPTIBENT®, OPTIGEL®, PURABYPK®, RECYCLOBYPK®, RHEOBYPK®, SCONA®, SILBYPK®, TIXOGEL® および VISCOBYPK® は、BYK グループの登録商標です。

ここに記載されている情報は、当社の現在の知見と経験に基づくものです。ここに記載されている製品およびデータまたは情報に関して、明示的または黙示的かを問わず、いかなる種類の保証または確約も行われません。これには、製品性または特定目的への適合性の保証も含まれません。また、第三者の知的財産権を侵害することなく、これらの製品、データまたは情報を使用することについても、一切の保証はありません。製品の適合性、使用、または適用に関する情報は拘束力を持たず、製品の特性、使用、または適用に関する責任を負うものではありません。契約条件、特に、合意された製品仕様は常に優先されます。当社製品を使用する前に、お客様の目的に対する適合性を判断するために予備試験で製品をテストすることをお勧めします。当社は、ここに記載されている情報に対して予告なく変更を加えたり、更新したりする権利を有します。